



「大学 × 八幡市 × UR」= 男山団地における ～ 365 日気軽に集まれるコミュニティ活動拠点の軌跡～ だんだんテラスの取り組み

平成 30 年

3 月 18 日 (日)

1. JSC 特別セミナー (9:30 受付開始): 10:00 ~ 11:30

※当日は学内の食堂・売店は開いておりません。食事をしていただく休憩室がございますので、
昼食は各自でご用意いただくようお願いいたします。

2. ～空き家利活用事例紹介～ 『庄内ゲストハウス』: 13:00 ~ 13:50

3. JSC 『空き家利活用 WS 発表会』: 14:00 ~ 15:30

□ **会場**: 大阪大学豊中キャンパス 〒560-0043 阪急宝塚線 石橋駅より東へ徒歩 15 分
豊中市待兼山町 大阪モノレール 柴原駅より徒歩 10 分

□ **定員**: 80 名 **入場無料** ※先着順。申込み方法、会場アクセスは裏面をご覧ください。

1. 特別セミナー: 辻村 修太郎さん (男山地域コーディネーター)

京都府八幡市男山地域は、日本住宅公団 (現 UR 都市機構) によって開発され、1972 年のまちびらきから 40 年以上が経過した住宅地であり、八幡市人口の約 1/3 が集中する地域です。平成 25 年 10 月、京都府を立会人とし、関西大学、UR 都市機構、八幡市による「男山地域まちづくり連携協定」を締結。その取組の中で、団地内に 365 日気軽に集まれる場所として『だんだんテラス』を開設しました。開設から 5 年目を迎えたその拠点に常駐し、関西大学大学院 OB で現在男山地域コーディネーターを務める辻村修太郎さんにお話を伺います。



2. ～空き家利活用事例紹介～ 『庄内ゲストハウス』

空き家利活用物件として、『庄内ゲストハウス』の設計を担当されたユニバーサルデザイン推進協会 西垣清隆さんによる事例報告です。

3. 『空き家利活用 WS 発表会』

「住生活コーディネーター養成講座」第三期生のチームによる「空き家利活用とコミュニティづくり案」の発表会です。

*『第 5 回福祉住環境サミット』同会場・同時開催 (有料) 詳しくは下記 QR コードより、<http://www.fj-s.net> を参照下さい。

2018. 3. 17 (SAT) 18 (SUN) 『第 5 回福祉住環境サミット』開催!

13:00(12:00 受付開始)～17:45 10:00～16:45

登録料 | ￥4,000 (豊中市在住、在勤、共催・後援団体所属の皆さん: ￥3,000.) 75 歳以上、学生無料

[主 催] 一般社団法人福祉住環境アソシエーション(愛称: WeLA ウィーラ)/特定非営利活動法人ユニバーサルデザイン推進協会(福祉住環境サミット事務局)
[共 催] 福祉住環境コーディネーター協会、大阪大学老年学研究会、日本応用老年学会、一般社団法人日本色彩環境福祉協会、特定非営利活動法人ラブとよネット
大阪大学大学院人間科学研究科 *認知症ケア専門士の単位取得講座(3単位)に認定されています。(詳しくは、事務局にお問い合わせください。)

インターネットでの
お申込みはコチラ

